

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名：『胎児アシデミア症例の iPREFACE score およびその他のリスク因子分析』

研究機関名：東邦大学医療センター大森病院

研究責任者：産婦人科

職位・氏名：助教・伊藤歩

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院産婦人科では、お腹の中の赤ちゃんの健康状態を評価するために、分娩直前の30分間の胎児心拍数モニタリング(CTG)の所見を使用したスコアリングシステムである iPREFACE score を考案し、過去の研究でその有用性が示されました。

本研究では、胎児が悪い状態で生まれてきた胎児アシデミアの出産症例から iPREFACE score やその他のリスク因子を分析し、胎児アシデミアを予測するモデルを作成することを目的としています。

この研究で得られる成果は、今後、分娩中にお腹の中の赤ちゃんの健康状態を評価することで帝王切開や吸引分娩などの医療介入を行う際の客観的指標を明らかにする可能性があり、我が国のよりよい周産期医療へ貢献することにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大森病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2017年1月～2023年7月までに東邦大学医療センター大森病院産婦人科において、正期産(妊娠37週0日～41週6日まで)で経膈分娩を行った方

方法：診療録から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

母体情報、妊娠経過、分娩経過(CTG 所見含む)、娩出された胎児・臍帯・胎盤などの所見、出生児の出生後経過等

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 産婦人科

職位・氏名 助教・伊藤 歩

電話 03-3762-4151 内線 6670